

報道機関各位

令和7年8月1日

北九州市政策局

OpenAI と生成 AI の活用に関する連携を開始！

～AI 時代の次世代自治体モデルを共創～

AI 活用推進都市
第2弾！

このたび、北九州市は、生成 AI 分野の世界的リーダーである OpenAI, Inc. (CEO Sam Altman 以下「OpenAI」) と、下記のとおり生成 AI の活用に関する連携を開始しました。この連携によって、生成 AI の可能性を最大限に引き出し、「AI 活用ナンバーワン都市・北九州市」の実現に向けた取組を一層加速させてまいります。

記

1 背景・経緯

北九州市では、少子高齢化や複雑化する社会課題への対応力強化のため、AI をはじめとする先端技術の積極的な活用を推進しています。今年4月には、政令市で初となる「AI」を組織名に冠した「DX・AI 戦略室」を設置し、7月17日に「AI 活用推進都市」宣言を行うなど、全庁的な AI 活用体制の強化に取り組んでいます。

2 取組概要

このたび、OpenAI との連携の第1弾として、OpenAI が提供する最先端モデルを活用した、政策立案の高度化・迅速化と、自治体におけるユースケース創出・展開に向けた取組を開始します。

まずは、同社の提供する ChatGPT Enterprise を活用し、トップマネジメント層、各局区の戦略立案担当、DX 変革リーダーなどを中心に、以下のような具体的取組を進めます。添付の資料も併せてご参照ください。

- (1) 生成 AI による国内外の政策動向調査や分析、高度な推論モデルを用いた戦略策定支援やデータ分析など、政策立案過程における調査・企画業務の高度化・迅速化
- (2) OpenAI の先進的な AI 教育プログラムの活用などを通じて、令和9年度までに庁内の高度 AI 活用人材を150名以上育成
- (3) AI エージェントやカスタム GPT 等を活用したプロセスの自動化や改善など、各種業務プロセスの効率化の検討

3 今後の展望

今後、AI 技術の進展はさらに加速し、行政運営や市民サービスの在り方は大きく変革していくことが予想されます。北九州市は、OpenAI との連携を通じて、最先端の AI 技術を積極的に取り入れ、市民一人ひとりに寄り添う質の高い行政サービスを実現するとともに、福祉・防災・環境・教育などに係る社会課題の解決や市民サービス向上にもチャレンジします。

これからも、市民・地域・関係機関と協働しながら、AGI (※) の到来も見据え、AI 時代の新たな自治体モデルの創出を目指してまいります。

※AGI: Artificial General Intelligence = 人間と同等以上の汎用人工知能

【お問い合わせ先】

政策局 DX・AI 戦略室

TEL 093-582-3007 担当 徳光課長、高塚係長

連携の意義・目的：共感と共創

北九州市

OpenAIのビジョンに共感
最先端のAIをいち早く活用

×

OpenAI

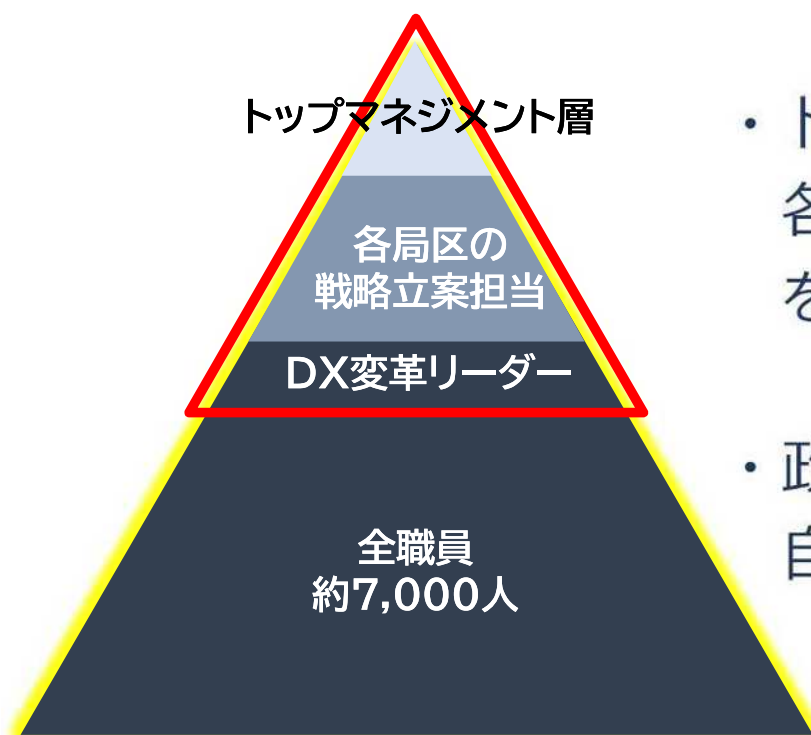
私たちの使命は、汎用
人工知能が全人類に利益を
もたらすようにすること



AI時代の次世代自治体モデルの共創にチャレンジ

第1弾の連携内容

最先端のChatGPTを全庁的に活用



- ・ トップマネジメント層、各局区の戦略立案担当、DX変革リーダーを中心に、ChatGPT Enterprise を活用
- ・ 政策立案の高度化・迅速化を図り、自治体におけるユースケースを創出・展開

まずはトップダウンで徹底活用し、AI活用の機運を高める

具体的な取組例

政策立案の 高度化・迅速化

- ・ **Deep Research**を活用した国内外の政策動向調査や分析
- ・ **高度な推論モデル**による戦略策定支援やデータ分析

高度AI活用人材 の育成

- ・ OpenAIの先進的なAI教育プログラムの活用などを通じ、R9年度までに庁内の**高度AI活用人材を150名**以上育成

業務効率化

- ・ **AIエージェント**や**カスタムGPT**によるプロセス自動化や改善

※**Deep Research** – 大量のWebサイトを多段階で検索し、情報を統合して詳細なレポートを作成

※**高度な推論モデル** – じっくり考え、複雑な問題を解く、IQ 130超の最先端AIモデル

※**AIエージェント** – 目標に向け自律的に計画し、複数のタスクを能動的に実行する

※**カスタムGPT** – ノーコードで独自のChatGPTを作成できる

今後の展望

- ・福祉、防災、環境、教育など**市民サービス向上**や**社会課題の解決**にもチャレンジ
- ・一方で、AIリテラシー向上やガバナンス体制の整備による**責任あるAI活用**を徹底
- ・市民・地域・関係機関と協働し、**AI時代の次世代自治体モデルを創出**

